



Peer Support JPSA

日本ピア・サポート学会主催

Summer time研修

～今、伝えたいこと～

日本ピア・サポート学会は創設15年目を迎えています。その間、不登校の予防や子どもの健全な発達の促進、学力の向上へとピア・サポートの実践が大きな成果をあげてきました。

このような中、ピア・サポートは、深化発展し、先進的なアプローチとして注目を浴びてきています。そこで、今回は、学校現場をよく知る講師が、最新の教育事情を踏まえ、喫緊の教育課題解決に向け、また、子どもの成長を促す取組について、講演いたします。本講座は、当学会が自信をもって開講する一般公開講座としてご案内いたします。多くの皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

7月16日(土)～17日(日)早稲田大学

<7月16日(土)>



9:30 受付
10:00 講演
「いじめ・不登校から見える
子どもの世界と課題解決のために」
—対人援助職としての教師・支援者、
チームのあり方を考える—

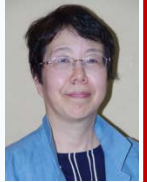
講師:春日井敏之(立命館大学教授)

17:00 終了
※ 休憩随時, 13:00～14:00の1時間昼食休憩を
はさみます。

《講師紹介》

立命館大学教授(現職)。専攻は、臨床教育学、教育相談論。京都公立中学校に社会科教諭として赴任し、20年余り勤務。生徒指導、進路指導、教育相談等を長く担当。2001年より立命館大学文学部人文学科教育人間学専攻に。臨床教育分野を担当。1990年代より、不登校の「親の会」などに関わりながら、地域における不登校への支援にも参画し、現在「登校拒否・不登校問題全国連絡会」の世話人等を勤める。京都、滋賀、大阪の学校現場の教師等とのケース・カンファレンスも長年継続している。

<7月17日(日)>



9:30 受付
10:00 講演
「子どものポジティブな行動への
介入とサポート」
—ペアレントトレーニングと
PBISの視点から—

講師:高橋あつ子(早稲田大学教授)

17:00 終了
※ 休憩随時, 13:00～14:00の1時間昼食休憩を
はさみます。

《講師紹介》

早稲田大学教授(現職)。専攻は、学校臨床、特別支援教育。川崎市立小学校教諭として、重度重複障害児学級、障害児学級、通常の学級の担任を経験。その後、川崎市総合教育センター指導主事として教育相談、特別支援教育システム構築に携わり、川崎市立小学校教頭を経て、2008年より早稲田大学准教授、2014年より現職。現在、学校心理士スーパーバイザー、臨床心理士、特別支援教育士スーパーバイザーとして幼稚園から高校までの巡回相談、校内研修等で多くの教師や保護者とかかわっている。

【参加費】 当日会場でお支払ください。

会員 1日3000円 (2日参加は2日で5000円)
一般 1日4000円 (2日参加は2日で7000円)
学生 1日1000円

【申し込み】

日本ピア・サポート学会WEBもしくはFAX
で事前にお申し込み下さい

【問い合わせ】 日本ピア・サポート学会研修委員会
中林浩子niigata.cocoronet@gmail.com



【アクセス】 ・JR山手線「高田馬場駅」から徒歩20分
・地下鉄東西線「早稲田駅」から徒歩5分